

005.冒頭パターン②

◇右に話しかける

ん...よし、決めた。

今から言うよ。

誰にも言えない私の秘密。

うん、ちゃんと言うね。

私はもう決めたよ。

君も、覚悟出来た？

(少し間)

◇正面

そっか、それじゃあ、いくよ。

私の秘密は...君が好きってこと。

精研を作った理由も、君のチンポを見たかったから...君のことが知りたかったから...なんて言ったら、ビックリする？

それとも、ドン引きした？

...これが私の秘密。

チンポの勉強始めたのも、君のチンポ観察してたのも、全部これがきっかけ。

(少し間)

そっか...そりゃビックリするよね。

...君にチンポ貸してって言ったあの日、覚えてるでしょ？

あれからずっと、君のこと知りたかったの。

だから、チンポを調べていけば、何か分かるんじゃないかって思った。

でもさ、やっぱり何も分かんなかった。

君が好きってこと以外はね。

(少し間)

私、元から変人扱いされてるじゃん。

不思議ちゃんっていうかさ。

そんな扱い受けてるのに、君のチンポを観察して、やっぱり普通じゃないんだなって。